

GREEN×EXP0 2027メディアポータルサイト及びクラウドストレージサービス構築・運用関連業務のプロポーザルに係る提案書評価基準

表1の評価項目及び配点のもと、評価を行います。

各評価項目の評価の視点は、表2のとおりとします。

表1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
業務実施体制 (60 点)	管理技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	15		
	担当技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	15		
	業務実施体制が整っているか ・要件定義から運用保守まで実施できる体制となっているか ・プロジェクトマネージャーにプロジェクト推進及び関係者調整に関する十分な経験・能力が認められるか ・SEに要件定義、設計及び構築に関する十分な経験・能力が認められるか	30		
提案内容 (170 点)	1. 「総合提案」 ・2027年国際園芸博覧会のメディアポータル及びクラウドストレージの設置目的、背景及び課題を十分に理解した提案内容となっているか ・メディアポータルサイト及びクラウドストレージサービスが一体となった実効性の高い提案内容となっているか ・情報発信力の向上、報道機会の拡大、業務効率化及び記録資産の継承に資する提案内容となっているか ・限られた期間の中で、要件定義から運用開始までを円滑に推進できる実施体制及びスケジュールとなっているか ・システムの機能及びサービス水準の確保を前提として、運用負荷の軽減及び費用対効果の向上に資する提案内容となっているか ・利用者数及びコンテンツ量の増加に対応可能な拡張性を有し、協会が提示する情報セキュリティガイドラインを踏まえた提案となっているか。 ・提案全体が過去の業務実績及び専門的知見を踏まえた、具体的かつ実現性の高い提案内容となっているか	50		
	2. 「要件定義」 ・本業務の目的及び課題を踏まえ、要件定義を円滑に進めるための考え方及び進め方が示されているか ・要件定義の進め方及び検討プロセスが具体的に示されているか ・利用者の意見や利用実態を踏まえた要件整理の考え方及び進め方が示されているか ・要件定義段階における課題の把握及び対応の考え方及び進め方が示されているか ・協会側の負担軽減に配慮したプロジェクト推進方法が提案されているか	40		

	3. 「メディアポータルサイトの設計及び構築」 ・メディア向け情報発信基盤として適切な提案内容となっているか ・イベント情報、取材申請、中継申請等の運用を円滑に行える提案になっているか ・多言語対応、データ連携機能、通知機能の運用を円滑に行える提案となっているか ・利用者利便性の向上に資する機能及び運用計画が示されているか	30		
	4. 「クラウドストレージサービスの設計及び構築」 ・公式写真、公式映像及び各種資料等の管理を円滑に行えるシステムとなっているか ・素材の管理、検索を円滑に行うための提案内容となっているか	30		
	5. 「メディアポータルサイト、クラウドストレージの運用及び保守」 ・操作補助業務について、具体的な提案内容となっているか。 ・障害対応及び問い合わせ対応を円滑に行える提案内容となっているか。 ・会期終了後を見据えたデータ移行及びシステム終了対応の考え方が示されているか。	20		
ヒアリング (80 点)	理解力や専門技術力があるか	20		
	提案内容の実現性・信頼性があるか	20		
	計画変更や、突発的な事案に対して柔軟な対応力を有しているか	20		
	取り組み意欲が感じられるか	20		
ワーク・ ライフ・ バランス に関する 取組等 (6 点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）	1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）	1		
	次世代育成支援対策推進法による認定（くるみんマーク）の取得、又は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得	1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している（従業員 40 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 40 人未満）	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	1		
業務遂行能力 (10 点)	・事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか。	10		
評価点の合計（326 点）				

評価方法

- (1) 業務実施体制及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点は、次のように配点を行う。

配点に $A = 5/5$ 、 $B = 4/5$ 、 $C = 3/5$ 、 $D = 2/5$ 、 $E = 1/5$ を乗じて算出する。

ア 業務実施体制の各項目

配点 30 点：A=30点、C=18点、E=6点

配点 15 点：A=15点、C=9点、E=3点

イ 提案内容の各項目

配点 50 点：A=50点、B=40点、C=30点、D=20点、E=10点

配点 40 点：A=40点、B=32点、C=24点、D=16点、E=8点

配点 30 点：A=30点、B=24点、C=18点、D=12点、E=6点

配点 20 点：A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点

ウ ヒアリングの各項目

配点 20 点：A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点

エ 業務遂行能力

配点 10 点：A=10点、C=6点、E=2点

- (4) ワーク・ライフ・バランスの取組等の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容及びヒアリングの各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実施体制、業務遂行能力及びワーク・ライフ・バランスの取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実施体制、技術力、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスの取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点で326点とし、評価委員全員の合計で $326点 \times 5名 = 1,630点$ で満点とする。共同企業体を組成する場合、業務実施体制は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスの取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (13) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC（ $80点 \times 3/5 = 48点$ ）とする。
- (14) 提案された見積金額を業務実施体制、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライ

フ・バランスの取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。

見積金額÷(業務実施体制、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスの取組等の合計点)=1点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
業務実施体制	管理技術者	過去の同種・類似業務の実績の内容	本業務に活かせる実績が十分にある		本業務に活かせる実績がある		本業務に活かせる実績がない
	担当技術者	過去の同種・類似業務の実績の内容	本業務に活かせる実績が十分にある		本業務に活かせる実績がある		本業務に活かせる実績がない
	業務実施体制	業務実施体制が整っているか	整っている		どちらともいえない		整っていない
提案内容	1. 「総合提案」 ・2027年国際園芸博覧会のメディアポータル及びクラウドストレージの設置目的、背景及び課題を十分に理解した提案内容となっているか ・メディアポータルサイト及びクラウドストレージサービスが一体となった実効性の高い提案内容となっているか ・情報発信力の向上、報道機会の拡大、業務効率化及び記録資産の継承に資する提案内容となっているか。 ・限られた期間の中で、要件定義か		極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。

	ら運用開始までを円滑に推進できる実施体制及びスケジュールとなっているか ・システムの機能及びサービス水準の確保を前提として、運用負荷の軽減及び費用対効果の向上に資する提案内容となっているか ・提案全体が過去の業務実績及び専門的知見を踏まえた、具体的かつ実現性の高い提案内容となっているか					
	2. 「要件定義」 ・本業務の目的及び課題を踏まえ、要件定義を円滑に進めるための考え方及び進め方が示されているか。 ・要件定義の進め方及び検討プロセスが具体的に示されているか ・利用者の意見や利用実態を踏まえた要件整理の考え方及び進め方が示されているか。 ・要件定義段階における課題の把握及び対応の考え方及び進め方が示されているか。 ・協会側の負担軽減に配慮したプロジェクト推進方法が提案されているか。	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。

	3. 「メディアポータルサイトの設計及び構築」 ・メディア向け情報発信基盤として適切な提案内容となっているか ・イベント情報、取材申請、中継申請等の運用を円滑に行える提案となっているか ・多言語対応、データ連携機能、通知機能の運用を円滑に行える提案となっているか ・利用者利便性の向上に資する機能及び運用計画が示されているか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
	4. 「クラウドストレージサービスの設計及び構築」 ・公式写真、公式映像及び各種資料等の管理を円滑に行えるシステムとなっているか ・管理、検索及び閲覧を円滑に行うための提案内容となっているか	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
	5. 「メディアポータルサイト、クラウドストレージの運用及び保守」 ・操作補助業務について、具体的な提案内容となっているか。 ・障害対応及び問い合わせ対応を円滑に行える提案内容となっているか。 ・会期終了後を見据えたデータ移行及びシステム終了対応の考え方が示されているか。	極めて具体的・効果的な提案がされている。	具体的・効果的な提案がされている。	どちらともいえない	あまり具体的・効果的な提案がされていない。	極めて具体的・効果的な提案がされていない。
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	特に優れている	優れている	どちらともいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない

	提案内容の実現性・信頼性があるか	特に 実現性・信頼性がある	実現性・信頼性がある	どちらともいえない	あまり実現性・信頼性がない	実現性・信頼性がない
	計画変更や、突発的な事案に対して柔軟な対応力を有しているか	特に柔軟な対応力を有している	柔軟な対応力を有している	どちらともいえない	あまり柔軟な対応力がない	柔軟な対応力がない
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの